

Javaのフレームワーク

フレームワーク

Spring Framework

Spring Frameworkは、Javaプラットフォーム向けのオープンソースフレームワークです。特定のプログラミングを強制するものではなく、EJBモデルの代替え・置き換え・追加をするフレームワークとして認知されています。

Spring Frameworkの特徴は「設定より規約」「バッチ処理」「拡張性が高い」

インターフェースとして提供されているものを利用し

オブジェクト指向の基本原則を徹底して、Javaを最大限に生かすことができるように拡張性が高く設計されています。

Java Server Faces

JSF (Java Server Faces) はJSR-127としてJava Community Process (JCP)で策定された仕様で、Webアプリケーションのユーザインタフェースを作成するためのアプリケーションフレームワークです。

JavaServer Facesには次の特徴があります。

- ・JavaServer Facesに沿って開発したユーザインタフェースUIを開発環境で利用することで、GUIによるWebアプリケーション開発が可能となります。
- ・クライアントで発生したイベントを受けて、サーバ側で処理を実行する「イベントモデル」を提供します。
- ・JavaServer Facesのフレームワークを利用して、独自のUIを開発することができます。

Struts

Strutsとは分かり易く言うとWebアプリケーションを簡単に作成するためのソフトウェアです。Strutsを導入すると基本的な機能があらかじめ実装されているため、開発期間を短縮することができます。

- ・無償(無料)である。
- ・Struts1とStruts2がありStruts2が主流。
- ・整備されたJSPカスタムタグによってJavaコードはJSPファイルとは分離され、従来のJSPのようにHTMLタグの中に<%と%>で囲まれたスクリプトレットであるJavaソースコードを混在させる必要なく読みやすく洗練されたコーディングをできるようになる。